

# 学校だより

春休み号

重点目標 みんなでいっぽ

## みんなでいっぽ

3月19日、111名の卒業生が卒業しました。

まさに、今年度の重点目標「みんなでいっぽ」前進するような式を全員で作り上げ、堂々とした姿で卒業していきました。

ここに至るまでの、保護者の皆様の支えがあったからこそその姿です。また、子どもたちが安全に安心して過ごせる町づくりをしてくださっている地域の皆様にも重ねて感謝申し上げます。



体育館ステージに飾った、在校生の、6年生へ向けてのメッセージ

## あなたがいたから、楽しい学校生活がある

さて、令和7年度修了式を本日行いました。子どもたちは1年間、嬉しいこと、悔しいことを積み重ねて、心身ともに一回り大きくなりました。

本日、お渡ししました「わかば」の「学校から家庭へ」欄には、「あなたの、ここが光っていた」という、担任の見た一人ひとりの良さと、今後へ向けてのエールが込められています。学習に向かう姿勢や成果の面、係や当番など仕事を請け負う活動の面、学校生活全般に見られるその子のその子らしさが、集団の明るさやさしさ、勢いに結びつく面など、様々な観点からお知らせしようとしています。

「授業中、あなたの意見で、クラスのみんが『ハッ』と、大事なことに気づき、理解が深まりました。」

「体育のゲームで、あなたがチームに声をかけたおかげで、メンバーの動きがよくなりました。」

「あなたの優しい振る舞いが、クラスの雰囲気を温かくしました。」

「あなたの責任をもった係活動、当番活動によって、クラスのみんが気持ちよく一日を過ごすことができています。」

一人ひとりのよいところ、頑張ったところは、まだまだたくさんあります。子どもたちは、友だちのキラリと光る部分に憧れ、自分もそうなりたいと願っています。その積み重ねが学校生活には多々あります。

今後も、教職員一同、子どもたちのキラリと光る場面をたくさん見ることができるよう学習環境を整えてまいります。（校長）